

## ASHRAE の COVID-19 対応動向②

### ASHRAE は COVID-19 構築準備/再開ガイダンスを提供

アトランタ（2020年5月7日）-ASHRAE 流行特別調査委員会は、COVID-19 パンデミック中に閉鎖された建物の再開時の潜在的な健康リスクの軽減に関するガイダンスを作成した。

「通常活動への安全な復帰を計画することが優先事項になる時期になった。」と 2019-20 ASHRAE のダリル K.ボイス会長、P.Eng は述べた。「HVAC と建物の水管理システムの安全な運用は、建物準備と再開の重要なコンポーネントであり、ASHRAE は、さまざまな建物タイプの再開時のフレームワークを提供する。」

ビルの再開に関する ASHRAE の推奨事項は、COVID-19 リソース Web ページのよくある質問のセクションで概説されている。準備を整えて再開するための推奨事項は以下の通り。

- ・建物利用を開始する前に計画を作成する。計画には、居住者がよ安全に感じるようにするための対策が含まれる必要があり、フィルターなどの重要なアイテムのサプライチェーンや、居住者のサポートと安全対策を構築するためのコミュニケーション計画を確保する。
- ・個人用保護具（PPE）がまだ満とされている時に建物の開口部が開く場合、流行時に機能している建物用の ASHRAE の占有ガイドが参照できる。
- ・HVAC プログラミングを確認して、利用の 2 時間前と後のフラッシュを提供する。これには、排気ファンの操作と外気ダンパーの開放が含まれる。大量の外気を処理する能力のない建物の場合、および外気状態が穏やかな場合は、すべての窓を最低 2 時間開いてから再利用する。
- ・管理対象範囲に、承認された製品と方法に関する EPA および CDC ガイダンスから構築された適切な洗浄手順が含まれていることを確認。
  - HVAC やその他の建物のサービスシステム（例：オン/オフスイッチ、サーモスタット）の接触部分の消毒
  - 冷蔵機器の内部を消毒します。ウイルスが長期間存続する可能性がある冷蔵庫。
- ・使用していないときは、最小限の外気でシステムを実行。
- ・ガレージの排気がある場合は、乗車の 2 時間前に実行する必要がある。

「COVID-19 ウイルスの蔓延を制限する戦略の重要な要素は、必要な暖房、換気、および空調（HVAC）システムのメンテナンス（フィルターの変更を含む）を実行することと、HVAC 機器を稼働前に稼働させることである。」ASHRAE 流行特別調査委員会の議長、ASHRAE 環境保健委員会の投票メンバー、および 2013-14 ASHRAE 大統領メンバーの Bill

Bahnfleth。

パンデミック中に閉鎖された、またはアクセスが制限された建物での水の使用量の減少は、建物の配管および関連機器での細菌の増殖のリスクを高める可能性がある。施設の管理者と建物の所有者は、水管理計画を策定することにより、レジオネラ病の原因であるレジオネラ菌などの水系病原菌のリスクを軽減するのに役立つ。ANSI / ASHRAE 規格 188-2018、レジオネラ症：給水システムのリスク管理は、給水システムを構築するための最低レジオネラ症リスク管理要件を確立する。

「ASHRAE の建物準備ガイダンスは、COVID-19 後の世界に慎重に移行する際に、HVAC システムの安全な運用のためのリソースと実用的なガイダンスを建物の所有者に提供する。」と、建物準備ガイダンスの Wade Conlan の ASHRAE 疫学部隊の議長は述べた。

タスクフォースはまた、新たに更新された ASHRAE ポジションドキュメント「感染性エアロゾル」でリリースされたガイダンスと、新しい問題の概要を推奨している。

安全な建物の再開に関する広範なリソースと戦略については、[ashrae.org / COVID19](https://www.ashrae.org/COVID19) にアクセスを。